

次代を担う2270人



新学群第1期生が入学

2007年度入学式は学類・専門学群が4月9日午前10時から、大学院は午後2時15分から、学生会館講堂で行われる。長年の課題となっていた学群改組を行った今年、2270人の学群新入生が、本学の新しい歴史の第一歩を刻む。大学院は2319人の新入生を迎える。

学群新入生は9-11日に向け、また大学院新入生は9日に新入生オリエンテーションを受ける。

(5-9面に学群・専門学群の入学者名簿)



第260号

編集責任
筑波大学新聞
編集委員会
委員長 中村紀一

T E L : 029(853)2040・6699
E-mail
shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp

発行所
筑波大学
茨城県つくば市
天王台1-1-1

紙面から

総合科目 他学類教員24科目で協力
アスベスト工事 法改正に伴い継続へ
副学長インタビュー 腰塚水林両氏に聞く
Student Plaza 1D棟に新設
冬季欧州柔道 3人優勝 世界へ弾み
宿舎入棟 今年度も暗証番号制で

19 16 3 3 2 2

つくばMAP 10,11
抜き出せる大学周辺の地図

特集 12,13
陰に、日なたに—
学生生活を支える裏方たち



大学会館リニューアル 本学の新たな名所に 学術や体育の功績を展示

来校者が立ち寄る名所となることが目指して、大学会館のリニューアルが進められている。完成は6月末の予定だ。

リニューアルは、昨年9月に「大学会館エリアの整備に関するワーキンググループ」(リーダー：吉武博通副学長)が設置され、計画が進められてきた。

リニューアルの目玉となるのは大学会館展示室(仮称)だ。これまで置かれていた「朝永記念室」と「白川英樹名誉教授室」を集約し、江崎玲於奈博士のコーナーを新設。それぞれノーベル物理学賞と、ノーベル化学賞を受賞した功績を紹介する。体育スポーツ史料展示コーナーでは、本学関係者がオリンピックで獲得したトロフィーなどを展示する。石井コレクション展

また、ホワイエやエンターテインメント空間にする。デザインを担当した西川潔教授(芸術)は「総合交流会館には高校生が年間数千人訪れている。来校者に学内に少しでもとまってもらえるような仕掛けをしていきたい」と語った。

そのために、総合科目の抜本的な見直しを進めている。本学では制度上、他学類の授業を自由に履修できるが、文系の学生が理系の授業を履修しない、しつらなどの問題点がある。総合科目で文系のための理系科目を整備していきたい。

新入生に一言。
学群新体制の第1期生として、新しい歴史を教員と一緒に作っていくという気概をぜひ持つてほしい。

新たな体制へ向けて始めた本学。このシリーズでは4回にわたって学群改組に至った背景とその影響を探る。

改革元年

学群改組を追う

本学は今年度、長年の課題となっていた学群改組を行った。時代が変わり、大学に求められる教育も変化していく中で、本学は従来のナンバースタイルをどう総括し、新体制の下でのような教育を行っていくのか。岩崎洋一学長(写真)に話を聞いた。(本紙・齋藤太二比較文化学類)

——新体制移行後初の新入生を迎えて一言。
今回の学群改組は、大学以来の一大改革だった。一連の改革に取り組んだ教員の尽力に感謝したい。これを機にさらに学群教育を充実させていきたい。

——学長就任から現在にかけて、学群改組に関してどう考えてきたか。
ポイントは、本学らしさをいかに発揮するかということだ。学群組織の良いところを生かしていくとともに、社会のニーズに合った組織作りが必要であると考えていた。

——学群改組は受験生に好意的な印象を持たれたように思う。
文理融合を図るという理念は良かった。しかし実際には、各学類が独自性を出していく中で、学群内での学類間協力がなかなかうまくいかなかった結果だと思う。

——ナンバースタイルの利点と問題点について。
情報メディア創成学類など、これまでどこにもなかったような教育組織が誕生する。通常、学部などを新設する場合、内容が不明瞭なことから受験者に敬遠され、初年度は志願者数の減少が見られる。しかしホームページなどでの広報に力を入

長インタビュー 志願者数増加に手応え 専門性と学際性両立へ

類に期待することは。情報メディア創成学類など、これまでどこにもなかったような教育組織が誕生する。通常、学部などを新設する場合、内容が不明瞭なことから受験者に敬遠され、初年度は志願者数の減少が見られる。しかしホームページなどでの広報に力を入

——専門性と学際性、一見相反するこの二つの概念を今後どう両立させていくか。
例えば国際総合学類では、社会科学分野だけでなく、システム工学分野も教える。他にも人文地理分野を教える地球学類や、文系から理系までの学類を含む情報学群など

筑波の孔

米国のミドルベリリー大学史学部では今年1月、学生のレポートや試験で「ウィキペディア」の引用を禁止した。昨年12月、日本史の学期末試験で、数人が鳥原の乱」に関して同じ間違いを記述。不思議に思った教授が間違いをたどったところ、ウィキペディアの誤った記述に行き着いた▼ウィキペディアは「信頼される質も量も史上最大の、フリーな百科事典」を目指し01年に米国で作られた。オンライン上の利用者なら誰でも書き込みや修正ができる。出典の明記義務化や反論掲載など記事の中立性を保つ工夫がされているが、情報の信頼性については完全ではない▼友人同士でも、試験の日時や範囲など大事な情報は間違えて伝えないよう気を遣うものだ。レポートや試験で論述するときも情報源の信頼性に責任を持たなければならない▼ウェブは手軽に幅広い関心を呼び覚ましてくれるが、頼りすぎはどうか。コピー&ペーストを防ぐためにレポートを手書きに限定する教員もいる。学生は面倒だと漏らす自分で考える意義は大きい▼章編三絶という故事成語がある。とじていた糸が3回切れるほど書物を読むという意味だ。文献をあまり、読み込んだ昔の学者は偉大に感じられる。新入生は、240万冊以上の蔵書を持つ附属図書館にぜひ足を運んでみるこい。

他学類教員24科目で協力 3学期アンケートまとまる

今年度から新しく開設される総合科目の詳細が決まった。14科目のうち新しく開設される科目が80科目、内容を大幅に変更した科目が18科目となった。新総合科目の特徴の一つである、他学類・他学類の教員に協力を依頼した科目は24科目で、全体の17%にとどまった。

他学類・他学類の教員に協力を依頼した24科目のうち、同じ学群内の他学類所属教員に協力を依頼した科目は6科目。そのうち人文・文化学群が5科目、社会・国際学群が1科目で、それ以外の学群では見られなかった。他学群所属教員に協力を依頼した科目は18科目。生命環境学群と理工学群が4科目で、次いで人文・文化学群が3科目、理工学群が2科目、社会・国際学群が1科目、医学部が1科目とまとまった。

文化学群と医学群が3科目ずつ、総合科目編成委員長の山田宣夫教授(人文・文化学群)は「自分の学群・学類だけで担当教員を賄っていきることが多い。教授が管理・運営に追われ、教養教育に対する教員の意識改革も十分とは言えない現状を打破したい」と話した。

3学期にマークシートを使って実施された総合科目の授業評価アンケートの結果がまとまった。対象となったのは3学期に開設された53科目のうち50科目。該当科目の受講者4306人中3993人が回答した。総合科目の中には、学生

法改正に伴い継続へ 再調査8つの棟で含有確認

07年3月末までの完了予定で進んでいたアスベスト除去工事が、法改正により今年度以降も実施されることになった。

07年3月末までの完了予定で進んでいたアスベスト除去工事が、法改正により今年度以降も実施されることになった。

07年3月末までの完了予定で進んでいたアスベスト除去工事が、法改正により今年度以降も実施されることになった。

の満足度の低い科目も少数ながら存在する。また、受講者が50人未満だったり、受講者の大半が開講していない

属学類や、受講者数の偏りについての情報も集め、総括を行いたい」と話した。

式は本学管弦楽団の演奏によって幕を開けた。続いて、岩崎学長から各学類・専門学群の代表者18人に学位記が、理療科教員養成施設

平成18年度卒業式

学群生2322人巣立つ

平成18年度の学類・専門学群と理療科教員養成施設の卒業式が、3月23日午前10時から大会館講堂で行われた。例年より早い春の訪れと共に、学群・学類生2322人、理療科教員養成施設から20人が巣立ちの日を迎えた。

等宿泊施設、平砂学生宿舎共用棟(3)アスベスト除去工事のために大規模な電気設備の改修を必要とするため、建物の大規模改修時にアスベスト除去工事を電気設備の改修を併せて行う建物——医学系学系棟。



学位記を授与される卒業生(大会館講堂で)

HPリニューアル

筑波大学ホームページのデザインが一新された。トップページに本学の正面の画像を掲載し、スクールカラーの紫を多用するなど、「本学のらしさ」を強調した。また、トップから各学群や21

世紀COEプログラムを検索できるなど、使いやすさにも配慮した。

これまでも本学のホームページは何度か改善されてきたが、全面的なリニューアルは初めて。

リニューアル後のトップページ

は、既成概念にとらわれな

「このような変化の激しい時代を切り開いていくの

設の代表者に卒業証書が授与された。

岩崎学長は式辞の中で

オープンコースウェア開設

講義や授業内容を詳細に知ってもらい、広報活動や社会貢献活動につなげようと、本学では「筑波大学オープンコースウェア(OCW)」の公開を4月1日から開始した。数理物質科学研究科の8コースを掲載している。

OCWは、大学などの高等教育機関において提供された講義ノートや試験問題など、授業・講義に関する情報すべてを無償で公開するもの。社会全体で知

資産を共有することを旨とし、03年にマサチューセッツ工科大学で始まった。日本では06年4月に「日本オープンコースウェア・コンソーシアム」が発足。本学は同年9月に参加し、今年3月の時点で参加する大学数は15大学にのぼっている。

現在本学がOCWで掲載しているのは、数理物質科学研究科のうちの数学専攻4コース、物理学専攻3コース、物質材料工学専攻1

学校教育法改正 教員の職名を変更 助教授は「准教授」に

大学の教員組織の見直しを含む、一部改正された学校教育法が、4月1日に施行された。新学校教育法では、助教授に代えて「准教授」を設けるとともに、助手のうち主として教育研究を行う教員のために「助教」を新設した。

これまで大学教員の基本的な職として、教授、助教授、助手があった。しかし、従来の「助手」の位置づけがあいまいであるとして自ら教育研究を行うことを

二次試験
全体では倍率増
数学類は1.4倍

07年度の個別学力検査が、前期日程は2月25、26の両日、後期日程は3月12日に行われた。

全体の志願倍率を見ると、前期は昨年より0.1ポイント増加して3.6倍、後期は0.7ポイント増加して10.7倍となった。倍率のトップは前期・後期ともに社会学で、前期が7.7倍、後期は24.8倍だった。

合格率91.8%

医師国家試験
厚生労働省は3月29日、医師国家試験の合格者を発表した。本学からは97人(内卒業生2人)が受験し、89人(同2人)が合格した。合格率は91.8%だった。

安藤和昭氏(あんどうかずあき) 本学名誉教授
3月16日午前9時11分、心室細動により死去、72歳。喪主は長男・史朗さん。

1962年京都大学大学院工学研究科卒。同年同大工学部助手、64年同大助教、65年同大工学博士、80年本学電子・情報工学系教授、98年退職、同年本学名誉教授。

職員を懲戒解雇

今回の着服は、昨年6月末に報告された17年度決算で、本学が立て替えていた光熱費の未回収残高がその後も減少していなかったことから発覚した。今年から具体的な調査を開始し、2月初めに同職員に事情調査を行ったところ犯行を認めたとした。

同職員は着服した現金を遊興費に使用しており、100万円はすでに返済を行った。今後、少額ずつ返済を行っていくという。

本学は同職員に対して刑事告訴を行う予定だ。また、現金収納事務の見直しや管理体制の強化で再発を防止するとしている。

2000万円を着服

本学東京キャンパス(東京・文京区)で会計事務を担当していた男性職員(40)が現金約2千万円を着服していたことが、本学の調査で発覚した。同職員は3月14日付けで懲戒解雇となった。

調べによると同職員は03年6月から06年3月までの間、本学が建物の一部を賃している団体などから光熱費として受け取った現金約1200万円と、物品の購入代金の支払い業務において本学の預金口座から無断で引き出した現金約800万円を着服。着服は数十回以上にわたり、関係書類の偽造も行われていた。

日程は昨年度より177人増の4585人、後期日程は110人減の2039人だった。合わせると67人増で、学群改組が受験生に評価された結果だと考えられる。

今年から入学者数が入学定員に近づきよう配慮したため、合格者は1732人で昨年より68人減少した。

退職教員・OGに聞く 筑波大学新聞って どんなところ?

いざ潜在能力開花の場へ

天野勝文・元本紙編集委員長



「いまから21年前」といって、この新聞を初めて手にする新入生諸君が生まれる2、3年前のことになるが――私は毎日新聞論説委員から筑波大学教員に転職、着任と同時に「筑波大学新聞」の世話役をするようになった。

それから10年余り、講義「筑波大学新聞」の編集

大学を超えた多くの出会い

中田絢子・元本紙編集長

学生生活の事件・事故にスポーツ、大学の取り組み――、3年間で書いた記事は1000本以上です。学内・学外を問わず、取材で出会った人も200人を超えます。

中でも印象的だったのは、2年生の秋に取材した宿舎のマスターキー紛失事件です。友人からのメールで第一報を聞きつけ、警察より早く現場に駆けつけました。

3年生の5月には、被害学生10人以上、被害総額100万円以上のものほった、2件の連続詐欺事件を、一面大きく報じました。

3カ月以上事件を追いかけて、ついに容疑者の電話番号と住所を入手しました。ラグビー部の友人を用心棒にして取材に行こうか迷っ



やゼミのかたち、学生諸君と新聞づくりに苦楽を共にした。その間、数え切れないほどの学生・教員・職員の方々の協力を得て、発展途上にあった筑波大学のキャンパス紙として、それなりの役割を果たすことができたのではないかと思っている。

筑波大学が「国立大学法人」として再スタートした現在、「筑波大学新聞」は大学内の、そして大学と社会を結ぶコミュニケーションの場として、ますます期待されていると思う。それだけに編集部としての仕事の達成感は大々かになっていくと思われ。

年に8回の発行とはいえ、新聞づくりにかなりのハードなのは、コンピュータ化が進んだいまでも、たぶん変わっていないはずだ。

「元現代語・現代文化学系教授」

「筑波大学新聞」の編集にどうもまず、むしろ大学と今の社会のつながりを浮かび上がらせていく、そんな記事が書ければと思ってきました。取材の範囲に制限はありませんから、やる気さえあればその枠を超えて、大学や社会、人間ドラマに出会うことができると思います。

4月からは、新聞記者として働き始めます。そこには大学新聞とはまた違った社会人としての現実や厳しさがあると思います。壁にぶつかるときは、未知のものに遭遇したときの気持ちと、新聞で出会えた仲間たちの顔を思い返すようにしましょう。

(朝日新聞社松山総局勤務・平成18年度比較文化学類卒)

大学新聞編集室へようこそ♪



ただ「楽しい」だけじゃない。

魅力的な取材相手との出会い
やりがいのある仕事
共に成長していく仲間

急募 学年・所属不問

マスコミに興味がある人はもちろん……

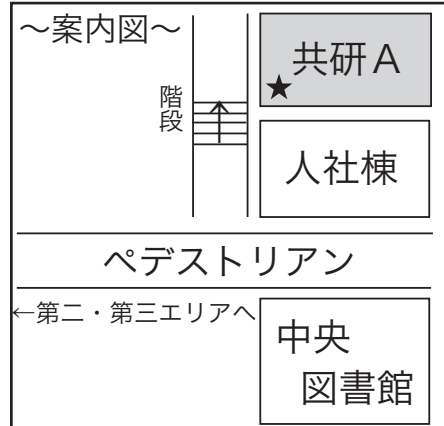
- ・パソコンに強い人
- ・スポーツ取材をしたい人
- ・科学ジャーナリスト! 理系!

……などなど

君の個性をここで生かそう!

場所 共同研究棟 A104
編集会議 毎週月曜午後6時半～
TEL: 029-853-6699
e-mail: shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp
WEB版: http://www.tsukuba.ac.jp/koho/booklets/website/

新人記者募集



学生の快適な大学生活は、数多くの人に支えられて成り立っている。陰に日なたに、学生のために日夜働いている人たちが。そんな裏方たちの日常と、学生への思いを探った。(本紙・藤井沙織II社会学類、齋藤龍太II比較文化学類、水田武人II日本語・日本文化学類、篠崎真希II国際総合学類、小笹諒介II体育専門学群)

警備会社 ライジングガン

紺色の制服を身にまとい、今日も学内の安全に目を光らせているのは、本学を守り続けて6年になるライジングガン(本社II東京・渋谷区)の50人の警備員たちだ。

警備員の1日は朝6時から始まる。学内の教室の鍵を開けて回り、自転車の整理をしながら登校してきた学生にあいさつをする。24時間体制で学内を見回り、夜にはまた施設のために学内を忙しく歩き回る。学内の鍵をすべて閉めるには手



管理する鍵の本数707本 子犬を引き取る隊員も

「安全を確認すると、ほっとした変化にも違和感を感じると話す。胸をなでおろすと話す。パトカー、自転車、徒歩

「安全を確認すると、ほっとした変化にも違和感を感じると話す。胸をなでおろすと話す。パトカー、自転車、徒歩

平砂食堂

平砂兵用棟1階にある平砂食堂の朝は、ビュッフェ形式の朝食から始まる。開店の朝8時になると、朝練を終えた運動部の男子学生や宿舎に住む学生などで食堂がいっぱいになる。平日に昼食、夕食を提供するのはもちろん、土日も営業しているのは、一人暮らしの学生にとって強い味方だ。多いときには一日200人が利用する。

平日の朝8時から9時まで実施している朝食サービスでは、ご飯とみそ汁を1人1杯ずつ提供している。だが、2、3回お代わりをする学生もいるという。松井さんは「おかずや小鉢は経費がかかるため、一人一皿を守ってほしい」と話す。

メニューは定番のカレー、ハンバーグ、ハヤシラースのほかに、日替わりの定食も提供している。一番人気は唐揚げ定食だ。運動部の学生の利用が多いことから、平砂食堂ではボリュームを重視している。また、通常の半額程度で、「ミニサイズ」の小鉢やサラダなども提供しており、女性客に好評だ。揚げ物や魚、肉でボリュームが多いため、野菜も増やして栄養バランスに配慮することも欠かさない。

平砂食堂・平砂喫茶を手がけているのは、給食・喫茶運営事業を手がけるEYXサービス(本社II千葉・野田市)だ。エリアマネージャーの松井三男さん、チーフ、そして4人のパートで切り盛りしている。全てのメニューは手作りであり、気持ちよく、お腹いっぱいになるまで食べてもらうこと



運動部向け ボリューム重視 アンケートでサービス向上

学生の要望を知るために、年に1回、2学期にアンケートを実施している。それを踏まえて春季休業日には空閒レイアウトを提案し、メニューも見やすくし、明るいイメージに改装した。

今月はスプリングフェアも実施する。4月13日には、利用者にミニケーキを1個サービスする予定だ。「今後

小田倉輪店 追越支店

「学生と話していると若返った気分になるんです」と追越の自転車屋のオバチャンこと小田倉白子さんは嬉しそうに話す。

小田倉輪店の追越共用棟支店は、1992年に開店した。小田倉さんは開店したころから一人で支店を切り盛りしている。それ以前は、公務員として市内の研究所で事務の仕事をしていて、家庭の事情で自転車屋を手伝うようになったという。

営業時間は月、火、木、金が正午から午後7時まで。水曜日は正午から午後5時まで、午後5時半から午後7時の間は「の矢宿」で営業を行っている。また、土曜日は不定期で店を開くこともある。長期休業の間は、一日に数人しか客が来ないこともあるが、学生のために店を開け続けている。



「本学生の足」を直し14年 学生との会話も楽しみに

「開かれた図書館」がコンセプトの本学附属図書館は、昨年3月、新たな図書システムを導入した。その一つが「くまびりポッド」だ。学位論文や研究報告書など、印刷媒体で提供されてきた研究成果を、著作権の許諾の取れたものから電子化し、学内外問わず誰もが簡単に閲覧できるようにした。本学の研究成果を広く世界に発信することが目的だ。

附属図書館


「開かれた図書館」がコンセプトの本学附属図書館は、昨年3月、新たな図書システムを導入した。その一つが「くまびりポッド」だ。学位論文や研究報告書など、印刷媒体で提供されてきた研究成果を、著作権の許諾の取れたものから電子化し、学内外問わず誰もが簡単に閲覧できるようにした。本学の研究成果を広く世界に発信することが目的だ。

世界へ向けて進む電子化 附属図書館の進化支える

このシステムは昨年3月、それまで運用されてきたシステムを刷新し、導入に至った。その中心となったのが、情報管理課電子図書館係(係長II山本淳一さん)だ。電子図書館係は、図書館にある機器管理から、図書館システムの運用、



「図書館のサービスを利用者にとってわかりやすく使いやすいものにする」と山本さん。98年に電子図書館システムが導入されて以来、情報化に伴って図書館の利用方法も進化を続けている。



陰に、日なたに

学生生活を支える 裏方たち

清掃員



本学キャンパスは260ヘクタールもの広さを誇る。この構内で、約1500人の清掃員が日々モップを片手に、学生が快適な大学生活を送れるよう、宿舎や学系棟の掃除を行っている。

朝6時の追越宿舎。居住者がまだ眠っているころに、清掃員の一人、西本清美さんの一日が始まる。ごみ集積所4カ所分のごみ袋を大きな袋に詰め、集積車が来るように運ぶ。その後、宿舎の廊下の掃除、捕食室のごみ出しなどを進行する。

西本さんはほとんどボイラー技師だった。定年後も65歳まで嘱託で働いた。「健康な間は元気に働きたい」と、8年前から清掃業務に携わっている。つくば市二ノ宮の自宅から自転車で行く道20分かかる。

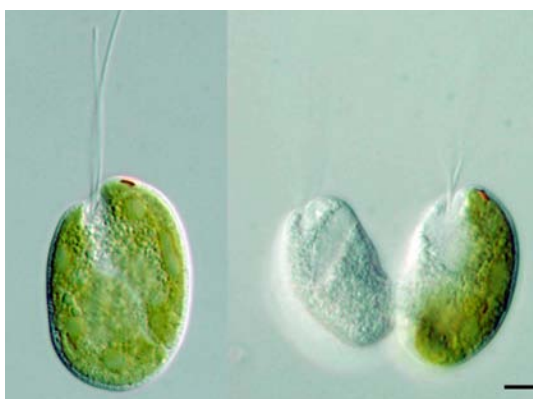
「初めて宿舎に来た時はびっくりした。老後の収入源として、清掃員の多くは50歳代から60歳代。清掃員になるには特に資格がいらないため、老後の収入源として、村では農業の機械化が進行している。」

「最初は、研究や勉強ばかりで生活の基本的なことになってない。学長は新入生にきちんと訓示するべき」と苦言を呈する。清掃員の多くは50歳代から60歳代。清掃員になるには特に資格がいらないため、老後の収入源として、村では農業の機械化が進行している。

汚い宿舎に苦言呈する

開学からのベテランも

「初めから60歳代。清掃員になるには特に資格がいらないため、老後の収入源として、村では農業の機械化が進行している。」



細胞分裂によって、植物的性格の細胞(右)と動物的性格の細胞(左)に分裂する(提供=岡本典子さん・メルボルン大学、井上勲教授)

大学の研究者は、動物の細胞と植物の細胞に分裂する特徴を持つ。植物進化の初期段階を解明する鍵として注目され、05年に発表された論文が米国の科学雑誌「サイエンス」に掲載された。植物は「宿主」の生物が光合成を行う生物

ハテナ 半藻半獣の不思議な生物 植物進化解き明かす鍵に

一方は植物的性格、もう一方は動物的性格の細胞に分裂するという特徴を持つ。植物進化の初期段階を解明する鍵として注目され、05年に発表された論文が米国の科学雑誌「サイエンス」に掲載された。植物は「宿主」の生物が光合成を行う生物

生物の研究者は、動物の細胞と植物の細胞に分裂する特徴を持つ。植物進化の初期段階を解明する鍵として注目され、05年に発表された論文が米国の科学雑誌「サイエンス」に掲載された。植物は「宿主」の生物が光合成を行う生物



学内バス定期券 年間4200円 丸善で発売中

路線バスの特定区間を自由に乗り降りできる新学内交通システムで、学内構成員向けに販売されている今年度の定期券は、4月2日から来年の3月31日まで、学内の丸善で、学生4200円、教職員は8400円で販売している。昨年同様、1年を通じて価格に変動はない。

卒業生からの手紙

先日、雑誌「つくば」の取材で、僕の大学時代の指導教官だった彫刻家・篠田守男先生と、丸2日間、筑波を小旅行(?)した。ジョイフル本田から筑波山の梅まで、たっぷり筑波名所をめぐり歩いた。この旅で驚いたのが、昔に比べてあきらかに筑波に人が増えたこと。かつてはまったく人通りがなかった「春日」の道路が渋滞している。人の話によると、交通事故も増えたという。

僕は1986年から1996年までの10年、筑波に住んでいた。当時の筑波の魅力はなんと、筑波に「誰にもいない」という環境がある。僕は現在、明和電機というフリー活動をしているが、そこにたどり着いたのも、筑波の絶対的な孤独によって「自分とは何か？」



僕は1986年から1996年までの10年、筑波に住んでいた。当時の筑波の魅力はなんと、筑波に「誰にもいない」という環境がある。僕は現在、明和電機というフリー活動をしているが、そこにたどり着いたのも、筑波の絶対的な孤独によって「自分とは何か？」

孤島で作る自分の遊び

明和電機 土佐信道さん 素という。安易な答えの見つけ方などなく、ただただ、自分の中から答えを見つけようとした。今思えば、無人島に流れて着いた若者が、遊ぶ道具がないので、その辺のものを組み合わせて遊ぶものを作るようなものであった。実はそれが「最高のあそび」であった。東京のように、いろいろなものが用意されていて、それをチョイスする遊びしかない街とは正反対である。このトレーニングのおかげで、僕は現在も明和電機で、ナンセンスな機械の遊具を作り続けることができている。

きりやかになった筑波だけに、深夜はやっぱりさみしい。みなさんもパソコンとケーブルを部屋に置き去りにして、深夜のファミレスで「自分の理論」を構築してみたいか? コーヒーを飲むながら。(平成2年度芸術専門学群卒、平成4年度芸術研究科修了)

反射鏡

村社会でも

住めば都に

永田大輔(社会学2年)
「いっほ……監獄?」宿舎を初めて見た人のおそろく8割以上は、これと同じことを考えたのではないだろうか。しかし、住めば都とは言うもので、ここに住み始めて1年が経とうとしている。相変わらず自炊はできないし、手狭ではある。しかし、今年も案外と楽しく宿舎生活を送れそうである。

さて、筑波大学の特徴は宿舎に象徴されるように良きな村社会である宿舎では友人がアポなしで来たり

もする。「カフオケ、いや、ごせている気がするよな俺明日二、三限があるので……駄目ですか、そうですか。」「まあ、こんな感じでそれなりに楽しい大学生活を過ご



今月のテーマ
筑波生活の魅力

健康的な日々

自転車です

澤田洋平(生物2年)
自分がつくばに来て、良かったと思えることはいろいろあります。例えば、筑波大学の周辺には、スーパーマーケットや洋服屋、本屋、コンビニやホームセンターまで揃っていて、ぜいたくさえしなければ生活には困りません。メディカルセンターや大学附属病院もあり、消防署も近くにあり、治安や交通マナーの悪いところでも、これなら安心です。

離れて感じる

宿舎のきずな

井上君子(社会学3年)
実家を離れて2年が過ぎようとしている。私が「くは生活の魅力だ」と感じていることは、人間関係が密であることだ。

留学生の目

イ・スンヨブ

日本に来てもう4年目。2年間の大学受験勉強の末、ちょうど5年前の今、筑波大学からの合格通知を受け、東京から筑波大学に来て1年が経った。



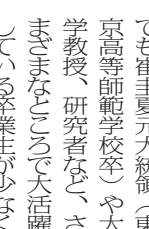
イ・スンヨブ

と東京に行くと他大学の友達を作ったり、筑波大学の良さに気づかないまま、なるべく外に出ていこうとした記憶がある。



大学に誇りを持つ

スで、東京高等師範学校から受け継がれた名門国立大学である。05年にはつくばエクスプレスの開通で首都圏大学の仲間入りを受けた。また、世界



鈴木一人

キムン)は、どう取り仕切っていくのだろうか。彼は韓国の外交通商大臣として活躍した人物であるが、強い信念を持つ政治家というよりは調整能力の高い人物であり、大

投稿募集

大学新聞では毎月「反射鏡」の投稿を受け付けています。設定したテーマに限らず、本紙への批評、そのほか、大学に関するさまざまな事象に対するご意見を、左記連絡先までお寄せください。学生、教職員の方々の多様なご意見をお待ちしております。

冷戦時代には米ソ対立によって機能不全に陥っていた国連は、ポスト冷戦時代において、「国際の平和と安全の維持」を実現できると期待されていた。事実、1991年の湾岸戦争では国際社会が団結してイラクの侵略行為に対して行動し、92年からカンボジアで大規模な平和維持活動(PKO)を展開し、国際秩序の維持に積極的な役割を果たしていった。

国際連合 課題抱える国連運営 新事務総長への期待

結果であるし、コンボ紛争への介入でも中口の個別利害によって国連決議を得ないまま、武力行使が行われた。逆に、アメリカのイラク攻撃に対して、国連は何もできなかった。つまり国連は常任理事国が一致したときのみ、何らかの行動を取

る難民救済や、人権理事会などさまざまな人権擁護の運動など、世界を少しでも良くしていくこととする活動の拠点であり、国際的な規範を作る場でもある。近年では、内戦状況など政府が市民の人権を保護できないような状況にある場合、国

過去の事務総長は、国、特にアメリカと対立することで期待された役割を果たすことができた。新しい事務総長は、国際的な規範となりつつある。このように、国際的な価値規範を設定する場でありながら、大国の利益によって行動の限界がある国連を、新しく事務総長になった潘基文(UNHCR)などに

来年初めて筑波大学に来て受けた印象は、正直に言って、単に東京に比べて田舎っぽく、あまり刺激のない広大な静かな印象の大学であった。言いかねないが、自分には刺激を受けてから頑張るタイプである。今思い起せば昨年1年生の時わざわざ刺激を受けるために週末はほとん

分は、バイト先まで何十分もかけて行きます。遅れそうなきは、必死にペダルを漕ぎます。こんなことを毎日のように繰り返すうちに体力が付き、病気で学校を休んだことがありません。つくばの生活で最も良かったと思える点は、以前よりも健康になったことで

とができる。共同キッチン、共同トイレ、共同風呂も然り。朝食を友達の部屋で食べ、夜遅くまで(朝まで)ということもしばしば、語り合い、泣き、笑った。私が風邪を引いたら部屋の外に栄養剤を置いておいてくれ、ご飯を作ってくれた。学校を休んで友達に会えなくても、お風呂に行けば友達がいる。今宿舎を出て寂しく感じるのだ。

私が中学生の時から関東に出でさまざまな人と接したいと思っていた。つくばという土地にも都会的なイメージを抱いていたが、実際は違った。高い建造物も多はなく、緑が多い。コンビニもなく、車が少なく、日本だった実家と比べれ

が、自分が今まで思っていたより相対的に高いレベルのイメージだということも分かった。全国の大学の中でもまれに見る広大なキャンパスが、自分が今まで思っていたより相対的に高いレベルのイメージだということも分かった。

3人のノーベル賞受賞者をはじめ、お隣の韓国でも崔圭夏元大統領(東京高等師範学校卒)や大津教授、研究者など、さまざまなところで活躍している卒業生が少なくない。さらに日本の大学の中で最高のレベルの教員がそろっていると言っても過言ではない。

(社会学2年・韓国)

ラウド学長講演会

歴史ある街タリンから

EU加盟のエストニア

留学で交流活発に

昨年1月に本学が交流協定を締結したエストニアのタリン大学のレイン・ラウド学長による講演会が2月7日、本学総合研究棟B棟A110教室において行われた。講演会には他大学の学生も含め70人ほどが集まった。

講演会は前半がエストニアのタリンの街とタリン大学について、後半はラウド学長による比較的近代化にも残されている一方、「東欧の経済の奇跡」と言われ、IT技術の発展が目覚ましい。現在世界中で使われているIP電話ソフト「skype」もエストニアで開発された。

今回の講演会は、昨年本学とバルト3国の各首都にある同大学、国立ラトビア大学(ラトビア共和国)、国立ヴィリニウス大学(リトニア共和国)の間で交流協定を締結したことに伴って開かれたもの。バルト3国への交換留学は今年4月から1年間、各大学との間で実施される。

エストニアの文化、風土などを語るラウド学長



学部の定員は5人で、申し込み先着順により決定する。人文社会科学研究所、地域研究研究所所属の大学院生および人文、日比、比文、自然、情報、園芸の学類生が対象となる。ウィリニウス大学については図書館情報メディア研究科と図書館学が対象となる。エストニアはEUへの加盟によりEUの加盟国となり、情報専門学群、情報学群知識情報・図書館学類(予定)の学生も対象となる。

講演会の休憩中には、学長がラウド学長に積極的に質問する様子が見られた。高木大吾さん(人社2年)は「EUへの加盟によりエストニアがどう変わっていくのかに興味があり、留学も考えている」と話した。ラウド学長は「学生のみなでなく、研究プロジェクトの共有など研究者の交流も進めていきたい。静かで歴史のある街に留学したいならタリンに来てほしい」と語った。

「歌う生物学者」を招く

少子高齢化に警鐘鳴らす

東京工業大学教授の本川達雄氏を招いての人間学類主催特別講演会「生物学者からみた少子高齢化社会」が2月13日、2B棟412で開かれた。学生ら約200人が少子高齢化という、人間学類生に共通するテーマの講演に聞き入り、本川氏は「生命はめぐる」と「一生のうた」の2曲を披露し、「ネズミもゾウも命理工学研究所教授で、生物の大きさは、ナマコなどの棘皮動物を専門に研究している」と歌った。生物の寿命と心拍速度との関係から、ネズミの時間や「歌う生物学者」についても知られ、生物学者としての本川氏からみた少子高齢化社会が「歌う生物学必修編」では高校生物の内容をすべて歌にしてCD3枚に収めた。今回の講演では少子高齢化について、生物学的な視点から講演を行った。

本川氏は「次世代の資源を消費している現代の人間は、生物学的なバランスを崩す存在となっている」と警告した。また、少子高齢化社会について、自身の生命観である「生命はめぐる」と話した。



香車亭龍鶴

初日に行われた予選では29大学123人が3会、24日の両日、岐阜県岐阜市で行われた。本学落語研究会から2人が出場し、香車亭龍鶴(やりてりらさう)こと伊藤豪康さん(数物1年)が2年ぶりの2度目の決勝進出を果たし、敢闘賞を受賞した。

演目は伊藤さんのオリジナルの「不動産屋」。伊藤さんは今回の受賞について「桂三枝師匠、立川志の輔師匠ら審査員の見守るなか演じるのは緊張したが、学生らしさで評価してもらえたので」と話した。

伊藤さんは同選手権に第1回大会から毎年出場している。「将来は教師になって、落語で鍛えた話術で生徒に楽しく勉強を教えたい」と語った。

策伝大賞で敢闘賞

の生の言葉が多用されているため読みやすく、内容も具体的であり、嘉納校長の話を直接聞いていた高師の学生にでもなったような気分になる。

ここに提示された「己を尽くす」と「世の補益」の思想は、現代においても通用する普遍的な価値観である。柔道が単に格闘技術だけでなく、まらさず、教育的スポーツとして広く世界に受け入れられた理由も理解できるだろう。

芸術研究科修了展

個性あふれる113作品

大学院の再編のため今年で最後となる芸術研究科修了制作展が、2月6-25日まで、芸術専門学群卒業制作展と併せて、つくば美術館(つくば市吾妻)で開催された。両制作展では、絵画、彫塑、書、グラフィックや工芸など計113点が展示された。約2000人が来場し、目で楽しみ、実際に手で触れ、操作するなどして作品を鑑賞した。

来場者の目を引いたのが、筑波大学芸術賞を受賞した、稲葉剛さんの「Sihouette」。スクリーンの前で風船やラグビーボールを上に放り、タイミングを合わせて特殊な投光機器でスクリーンにそのシルエットを映す。すると、映し出されたシルエットが動物の形になり、動き出すというのだ。芸専OBの男性は「面白い発想だ。応用性や発展性があるので」と語った。

また、生産デザイン分野専攻の卓間正博さんの「無意識的行動の特性に関する研究」に基づいた特殊なボ



来場者は熱心に修了制作を鑑賞した(つくば美術館で)

「専門学群長賞」(芸術研究科長賞)の受賞者は次の通り。▼「筑波大学芸術賞」(松井寿子(日本画)萩原なみ(デジタルデザイン)稲葉剛(視覚伝達デザイン)▼「茗溪会賞」(森本真依子(洋画)村井美穂(構成)金紋妹(構成)▼「専門学群長賞」(鈴木京(芸術学)吉川ひろみ(版画)三輪恵美理(彫塑)小宮山碧(書)磯田彩(総合造形)山本涼子(クラフト)上山礼子(情報デザイン)岸本健(プロダクトデザイン)前野逸美(環境デザイン)須田牧子(建築デザイン)▼「研究科長賞」(森田卓司(洋画)岩淵朱音(日本画)宮坂慎司(彫塑)高橋佑太(書)

第8回彫塑展 本学生26人が展示 教育・学習・研究成果をそれぞれの立場から問うことを主眼に、毎年開催されている平成18年度「彫塑展」が3月2-7日まで、文化シャッターBxBビル(東京文京区)の2階BxBホールで開催された。卒業・修了研究作品を中心に、彫塑を専攻する学群、修士課程、博士課程の学生26人が作品を展示した。

第8回を迎えた今回は、教育プロジェクト支援経費で採択された「アートフロンティアプログラム」の一環として、本学附属学校



小侯 幸嗣

柔道の祖 世界と対峙 嘉納治五郎師範に学ぶ

村田直樹著

柔道の祖 世界と対峙 嘉納治五郎師範に学ぶ 村田直樹著

柔道の祖 世界と対峙 嘉納治五郎師範に学ぶ 村田直樹著

柔道の祖 世界と対峙 嘉納治五郎師範に学ぶ 村田直樹著

柔道の祖 世界と対峙 嘉納治五郎師範に学ぶ 村田直樹著

柔道の祖 世界と対峙 嘉納治五郎師範に学ぶ 村田直樹著

柔道の祖 世界と対峙 嘉納治五郎師範に学ぶ 村田直樹著

冬季欧州国際柔道大会

3人優勝 世界へ弾み

平岡、秋本、伊部に栄冠

全日本選抜へ向け好発進

今年9月にフランスのリオデジャネイロで開催される世界選手権の選考基準となる冬季欧州国際柔道大会が1月27日〜3月4日にかけて、ヨーロッパ9カ国で開催された。本学からは5人が出場し、60キロ級の平岡拓晃(当時体専4年)、66キロ級の秋本啓之(体専4年)が優勝。48キロ級では伊部尚子(同2年)が優勝、福見友子(同4年)が準優勝するなど、好成績を収めた。ベルギー大会に出場した藤田康恵(同2年)は2回戦で敗退した。



平岡拓晃



秋本啓之



伊部尚子

平岡は、1、2回戦を一本で勝ち進んだ。接戦となった準決勝を効果一つでかわし、決勝に進出した。決勝ではナシユ(ロシア)と対戦。開始40秒、小内巻き込みで一本勝ちを収めた。

秋本は2回戦、アジア大会で敗れたツァカンバートル(モンゴル)と対戦した。前回同様、変形の組み手で攻めてくる相手に対し、秋本は決め手を欠いたまま延長戦へ。その後相手に消極的であるとして指導が入り、秋本が優勢勝ちした。3回戦以降も勝ち進み、決勝ではクンハー(ラジアル)と対戦。得意の背負い投げから袈裟固めをかけ、合わせ技一本で優勝を収めた。試合内容について秋本は、「成績を残してほっと

したが、内容はまだまだ攻めの気持ちが必要だ」と語った。4月の全日本選抜については、「66キロ級日本代表でも」気持ちはまだまだ挑戦者のつもりだ」と話した。

フランス大会に出場した伊部は、決勝でドミトル(ルーマニア)と対戦した。試合序盤、技をかけたようにしたが、それを返されて効果を奪われたものの、その後大内刈りで立て続けに効果を2つとった。さらに大内刈りで技ありから押さえ込んで20秒、合わせ技一本で優勝した。

伊部は昨年、ロシアでのジュニア大会で優勝して以来の海外大会での優勝。4月には産休から復帰する谷亮子(トヨタ)と1回戦で当たるが、「練習あるのみ」と前向きに語った。

フランス大会に出場した藤田は、決勝でパエト(フランス)と対戦した。「調子はあまりよくなかった」という福見。延長戦までもつれ込み、大内刈りで効果を奪われ、優勢負けした。アビールの場で負けたことと悔しそうに語った。

第21回サッカーフェスティバル

今季へ向け27大学集結

本学から5チームが参加

全国から27大学が参加する第21回全国大学対抗サッカーフェスティバルが3月13〜21日の9日間、本学のサッカー場で開催された。大会期間中には計110試合が行われた。本学からは5チームが参加した。

金沢大と本学との対戦。期間中は好天に恵まれた

浅井武監督(体育・准教授)は「チーム全体の仕上がりはそこそこ順調。攻撃はまだ課題が残る」と話した。

趣味としてやっている。母の影響だという。その後、中学では全日本中学校バドミントン選手権シングルス2位、高校ではインターハイダブルス優勝など堂々たる成績を残してきた。

本学に進学したのは「憧れの脇田侑選手(平成18年度体専卒)と、阿部一佳総監督(当時・本学バドミントン部V2)に貢献

た。趣味としてやっている。母の影響だという。その後、中学では全日本中学校バドミントン選手権シングルス2位、高校ではインターハイダブルス優勝など堂々たる成績を残してきた。



金沢大と本学との対戦。期間中は好天に恵まれた

記録ファイル

◆第48回日本短水路選手水泳競技大会(3月3〜4日、東京辰巳国際水泳場)
【男子】▽1500メートル自由形113位・西尾裕樹(体専2年) 15分14秒83▽50メートル自由形14位・島田翔平(同4年) 22秒51▽50メートル平泳ぎ116位・岡崎晃一郎(同3年) 27秒72
【女子】▽50メートル自由形16位・水落夏海25秒73(同3年)

V・チャレンジリーグ

サンガイア初参戦で4位



バレーボールの国内最高峰、V・プレミアリーグの下部リーグであるV・チャレンジリーグが、1月13日〜3月25日にかけて、つくばカピオ(つくば市竹園)などで開催された。本学のBと現役生で作る男子プロバレーボールチーム「つくばユニテッドサンガイア」は、2、3位と勝率で並ぶ4位で最終戦を迎えたが、2位の東京ヴェルディに敗れ、4位に終わった。

サンガイアは1月13日から始まったV・チャレンジリーグに初参戦した。初戦を白星で飾ったものの、序盤で3連敗。その後ミスを減らし、3月18日の試合までに9連勝、つくばでのホームゲームを迎えた。

3月24日は、13勝1敗ですでに優勝を決めていたFC東京との戦いだった。第1セットを19-25で落としたが、三上圭治郎(当時体専4年)がアタックをいくつも決め、第2セットを25-21で奪った。第3、第4セットは30点を越える接戦となった。「少しのミスが出て競り合いに負けた」と都

沢凡夫監督(体育・教授)は、「第3セットを29-31、第4セットを17-25で落とし、第2セットを26-28、第3セットを23-25と粘ったが一歩及ばず、0-3でストレート負けした。都沢監督は「勝った方が2位になるというプレッシャーから、セッターに負担がかかってしまった」と話した。

サンガイアは、スポーツを通じ、地域貢献活動を展開する「つくばユニテッド」(代表：秋原武久教授・体育)を母体とする事業の一つ。ホームゲームではつくばユニテッドバレーボールのジュニアチームの子どもたちを中心に応援も盛り上がりを見せた。

都沢監督は「リーグについて「チーム力がどのくらい伸びたかがポイント」と話した。来年は十分な練習を積み、V・プレミアリーグ入りを目指す」と話した。

八木剛志さん(当時自然)がプロボクサーとして、ライト級からデビューした。デビュー戦は3月5日、後楽園ホール(東京・文京区)での、ゴールデンチャイルドカップ前座戦の初戦。財政経多(トクホン真闘ジム所属)と対戦し、惜しくもTKO負けした。

デビュー戦では第一ラウンド、出合い頭に相手のパンチを受けてダウンを取られたが、第三ラウンドではポイントとなるパンチを立続けに決めた。第三ラウンドで相手のパンチを受け、体勢を崩したものの、体勢を立て直し反撃した。しかし、レフェリーが早々に

八木剛志さん(当時自然)がプロボクサーとして、ライト級からデビューした。デビュー戦は3月5日、後楽園ホール(東京・文京区)での、ゴールデンチャイルドカップ前座戦の初戦。財政経多(トクホン真闘ジム所属)と対戦し、惜しくもTKO負けした。

八木剛志さん(当時自然)がプロボクサーとして、ライト級からデビューした。デビュー戦は3月5日、後楽園ホール(東京・文京区)での、ゴールデンチャイルドカップ前座戦の初戦。財政経多(トクホン真闘ジム所属)と対戦し、惜しくもTKO負けした。

八木剛志さん(当時自然)がプロボクサーとして、ライト級からデビューした。デビュー戦は3月5日、後楽園ホール(東京・文京区)での、ゴールデンチャイルドカップ前座戦の初戦。財政経多(トクホン真闘ジム所属)と対戦し、惜しくもTKO負けした。



首位のチームを相手に熱戦を繰り広げた(対FC東京戦で)

夢の五輪 日本一を目指す



村松瑞穂(体専4年)は「球の飛び方向を瞬時に変えることができ、体や手首の使い方がうまい。日本一を目指している」と期待をかける。村松自身は「好不調の波を減らし、さらに精神的に強くなければ」と弱点克服に意欲を見せる。

4月には春季リーグ戦が開演する。「大学生最後のシーズン。モチベーションも高い」と話す。目標は日本一とインカレ団体3連覇だ。これらを成し遂げることで、「出場できたバドミントンをやめてもいい」という夢の五輪が見えてくる。村松瑞穂の夢実現へのシーズンが今、開幕する。(本紙・水田武人「日本語・日本文化学類」)



比文

今年度、開学以来初の学群改組が行われた。その結果、これまでの7学群15学類から、9学群23学類の体制となった。

ここでは、バラエティー豊かな学群・学類を新歓委員長などに紹介してもらった。これらを参考に、魅力的な仲間と囲まれた楽しい生活を送ってほしい。

人文

「人文って何?」——「答えてあげましょう!まずプラトンが言うことには……」「いやいや、人文科学ってのは歴史的にはルネサンスがきっかけで……」

「違うわよ!だってそもそも猿人間の骨格の解析が始まったのも……」「もう、どうでもいいけどあなたたち日本語が乱れすぎ。だいたい格助詞ってのは……」——人文学類には、こんな個性的で楽しい人がいっぱいいます。おもしろい、人文学類。

日日

「にっぴにっぴ」日本語・日本文化学類では、日本語教師を目指す人、教師を目指す人、企業に就職したい人などさまざまな人がいます。

国総

こんにちは、国際総合学類新入生歓迎委員長です。私たちは国際総合学類の特徴は、タテにもヨコにも家族のような温かいつながりがあり、また一人ひとりが高い目標を持って夢を持って日々頑張っていることだと思えます。信頼しあえる仲間や先輩と夢を語り、良い刺激をお互いに与えながら日々努力をし、楽しむことも学類全体で楽しむ、そのような素晴らしい学類に所属でき私は幸せです。

社会学

新入生の皆さん、合格おめでとうございます。今年度の春より皆さんとお会いできるのを大変楽しみにしていました。比較社会学類は3年生になると専攻が文学・地域・思想の3つに大きく分かれるため、ぜひとも1・2年生の間に幅広い分野の学問を学び、現代人としての価値ある教養を身につけてほしい。これから皆さんの大学生活の日々が充実したものになることを願っております。

心理学

心理学は人間の心を科学的に探求しようとする学問です。1・2年次で基礎的な心理学を学ぶと同時に統計や方法論という研究手段を学びます。3年次から

系列「地域・国際教育系列」の4つの系列を提案しています。学生はこれら4つの系列について学びつつ、その中から特に関心のある系列を一つ選び、その系列に含まれる授業を集中的に学びます。教育学専攻の2年生はにぎやかな人が多いので、圧倒されないようにご注意ください。

生物

生物学は先人の努力や技術の進歩などによって、現在もともエキサイティングな学問の一つとなっております。人類にとっても重要な新発見が次々となされています。

知的創造・地球環境・人々の平和と健康……私たちに課せられた使命は重大です。

地球

地球学類は大きく地球環境学専攻と地球進化学専攻に分かれています。地球環境学専攻では地球の気候、岩石圏、水圏にみられるさまざまな現象、およびそれを舞台に展開される人間活動などを研究対象としています。地球進化学専攻では地球の歴史の解読を大きな目的としています。

化学

科学技術の進歩はめざましく、人類の発展を支えてきました。このため、化学

ですが、基礎がなければ私たちは見知らぬ土地で途方に暮れてしまいます。この学類で、めまぐるしく変化する現代社会で生き残り、未来を開拓し、築き上げるための糧を手に入れてください。

工シス

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私たちが工学システム学類では、人々の生活に役立つシステムを作り運用していくための「工学」について学びます。一つの分野にとどまらずに多くのことを学ばなければならないので、それらの知識を引き出し、さまざまな方向からシステムを見つめる力が身につきます。一方で、大学では学業と同様に遊ぶことも大切ですので、多くの友達や先輩、先生方とふれあい、学問から離れた分野でも多くの知識を身につけていくことがよいでしょう。

情報創成

いまや世界中のパソコンがインターネットでつながり、いろいろな情報が瞬時に飛び交っています。その中で、デジタルメディアの発展は著しく、これを表現する手段の必要性に迫られています。この学類ではとりわけインターネットというネットワーク上の「コンテンツ」の制作や、それに応じた環境などを研究しています。

看護

私たちは看護学類では、主に看護師・保健師を目指す人が大勢です。相手を観察して得た情報を基にして考察し、自分なりの結論を出す。それらを演習や実習で活かし、またそこから新たなことを得る。「口と相手の可能性を信じる、これが看護学類です。」

体専

筑波大といえばスポーツと言われるほど、体育専門学群には伝統と誇りがあります。あのテレビで見たことある「え、お前ってインハイチャンピオンだったの?」と、競技レベルがとても高いです。推薦が全体の3分の1を占めており、多くの人が部活に燃えています。しかし勉強に燃えている人や、シャーツを着ない人、授業を履修していない人ももちろんいます。目標を持っている人が多く、高い志で学生生活を送れることでしょう。

芸専

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私たちは芸術専門学群は日々さまざまな分野で創作活動に励んでいます。現在、芸術は私たちの生活の中に大きな貢献をしています。これからも芸術が社会に与える影響は大きくなっていくと思います。これからの時代を創っていく皆さんの活躍を期待しています。

医療

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。このおめでたいうちから医療科学類について紹介させていただきます。

数学

数学類では、高校で学んだ数学をさらに発展・深化させて、純粋数学から応用数学にいたる現代数学の理論の基礎について幅広い知識を習得することができま

生資

筑波大学には、さまざまな人がいます。パンコンが好きで、テニスしかして

障害

障害科学類では、障害のある人に対する教育的・心理的・福祉的サポートを実践する専門職を目指す人が、専門知識はもちろんのこと、その具体的方法を現場で学び、習得することが

教育

教育学類では、教育学を構成するさまざまな領域のつながりを考え、教育学の総合性に対応して、「人間形成系列」「学校教育開発系列」「教育計画・設計

学類紹介

新生9学群23学類

面などから研究します。またかと言つと、1学期は主に専門科目を中心とした講義、2学期は講義と実習、3学期はひたすら実習を行う、といった感じになっています。これだけ聞くと勉強ばかりで大変そうですが、そんなことはありません。学類の人数が少ないということもあり、学類内の仲はいいです!そのおかげで授業も苦に感じずに済みます。皆さんの今後の活躍を期待しています。

情科

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。情報科学類の必需品といえはやはりコンピューターですね。情報科学類では24時間開放の計算機室があるので、パソコンを持っているという人でも思う存分課題に取り組みができます。計算機室から始まる友達の輪もあつたりして、みんな楽しんでながら勉強できます。

医学

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。筑波大学の医学類は、他大学と比べて早い時期から、実習を通して医師に必要な資質を身につけることができます。この魅力が魅力的です。

知識図書

皆さんの中には、インターネットである情報を探しているときに、それに対する候補の量の多さに困った人も少なくないと思います。知識情報・図書館学類は、「情報化社会」の中でどのように知識や情報と接していけばいいか、活用すればいいかを、パソコンという方面や図書館という方

看護

私たちは看護学類では、主に看護師・保健師を目指す人が大勢です。相手を観察して得た情報を基にして考察し、自分なりの結論を出す。それらを演習や実習で活かし、またそこから新たなことを得る。「口と相手の可能性を信じる、これが看護学類です。」

物理

物理学類では、現代の物

社工

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。社会学類は文理融合型の学類なのでさまざまな人が集まっています。

応用理工

新入生の皆さん、応用理工学類への入学おめでとうございます。ここでいう「応用」とは、「応用のための基礎をしっかりと身につける」という意味です。応用

物理

物理学類では、現代の物

自転車交通環境ワークショップ

筑波大改造

学内の自転車交通環境の改善を目指した「自転車交通環境ワークショップ」が3月9日、第一エリアの小食堂で開催された。「施設計画室自転車交通環境ワーキンググループ」(座長 石田東生教授、社マ)のメンバーらと、渡和由准教授(芸術)が担当している「デザイン基礎実習」を履修中の芸術専門学群1年生約30人が参加した。当日は、施設部や関係者、学生らがサンドイッチなどの軽食を楽しみながら意見を交換した。

渡和由准教授によれば、ペダストリアンでは自転車の交通量が多すぎるといふ。また、「高低差のある大学の構造自体が不便であり、駐輪場以外の場所に駐輪するといった学生のマナーの悪さや、自転車と歩行者の接

触事故も問題」と話す。ワークショップでは、ペダストリアンにおける自転車や駐輪場の問題の解決を図るべく、通学経路の調査や駐輪場の検討を行った。今回のワークショップでは、2月5日に行った前回のワークショップの結果を踏まえて、芸術専門学群の学生が、マスタープラン、照明、バス停、駐輪場、サイン、ランドスケープの6班に分かれ、ブレインストーミングやプレゼンテーションを行った。

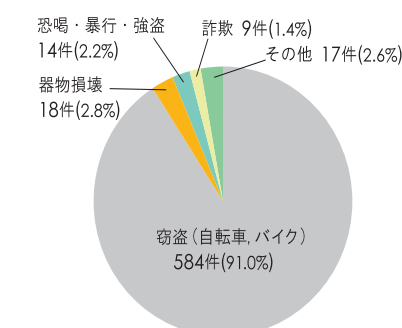
渡和由准教授は「今回のワークショップでは、1年生がユーザーの立場で柔軟で実効性のあるアイデアを出してくれた。今回出た提案をもとに今後は全学生に交通

ペダストリアンを快適に 芸専の学生30人が参加

なると暗くて時刻表が見えにくく、待ち時間の快適さにも欠けているという問題があった。バス停では、実際に木の枝でベンチを囲み、暖かそうな雰囲気作りを試みた。

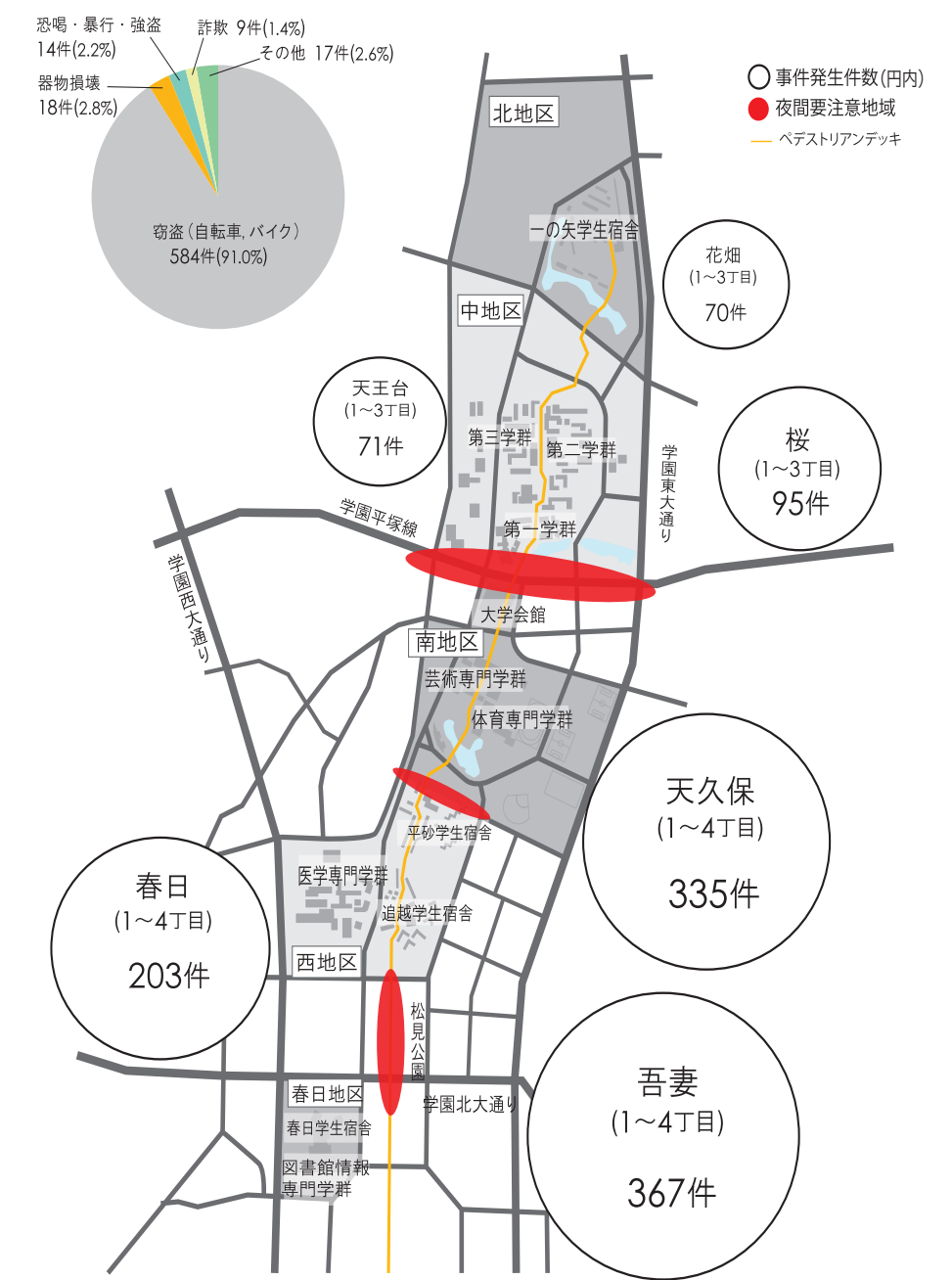
筑波大生が被害にあった事件数

平成17年10月～平成18年9月



本学周辺地域における事件発生状況

平成17年7月～平成18年6月



学内と大学周辺での防犯、安全対策を考えるセンター前となっている。昨年度のハザードマップに比べ件数が大幅に増えているのは窃盗被害件数も反映させたためだ。被害の約9割が自転車、バイクなどの乗り物盗となっていた。

学生生活課の土子昇専門職員は「自転車盗を防ぐために、防犯登録(500円)や二重ロックを徹底してほしい」と注意を呼びかける。空き巣などの侵入経路としては、窓からが75%を占める。窓に二重ロックをするなど侵入を防ぐことが必要だ。

同マップによると、発生件数が多いのは5分以上かかると、被害を防ぐことができない。天久保335件、吾妻367件など。夜間要注意地域は学園平塚線、平砂トンネル、平砂宿舎周辺、松見公園、春日学生宿舎、図書情報専門学群

危険地域を一目で把握 ハザードマップ作成

ロックが重要 自転車と窓

「2つあると、いい」というキャッチコピーが流行ったのは数年前だったろうか。せっかくなら多い方がいいと思うのは人間の性である。そこで今回は、大学生生活を3倍楽しんでいる人々を紹介しよう。

筑波大学には「福祉・地域活動系」のサークルというものがあ。そこでは人や街と関わる活動が開かれている。

私自身、1年のころ、社会福祉研究会の活動に「なんとなく」参加した時の感動が忘れられない。児童養護施設での学習補助のボランティアで、最初は不安だった。しかし、「先生、これ分かった!」と言って目をきらきらさせながら笑顔を見せてくれる子どもの様子に、「子どもと関わる楽しさ」を感じ始めた。「また来週も来てくれるの?」と声をかけられるようになった。

「3倍楽しめる」大学生活

このようなことが対して垣根を作るのではなく、「なんとなく」活動へ参加してもらえたら、と「世界にどうぶ」思う。きっかけを作るのは、あなた自身で済ませていくわけだ。(筑波大学学生ボランティアセンターが、これではまた「学ビアラ・染谷悟二(生物4年)が、これではまた「学

「福祉・地域活動系」のサークルには面白そうなお話をしている人がたくさんいる。「大学生活を3倍楽しむ」人たちに聞かれた私は、実は3倍以上大学生活を楽しんでいるのかもしれない。「福祉系」ボランティア」といった硬い言葉に

「生活」「地域と関わる」ことで得られる2倍の楽しさはない。活動を通して私は「自分の成長」というもう一つの面白さに気づいた。

人や街との関わりは成長の機会が自由押しである。私はいろいろな福祉系のサークルで重要な役割を任せてもらえたり、そのつながりで全国の市民活動の会議に参加させてもらえたり、企業の人と一緒に面白い企画を練ったり、普通に暮らしていたら会えない人たちと交流を深めることができた。そして、そういった中で自分自身が成長していくのが、とても楽しかった。



「桐葉」衣替えし再出発

今年度のワークショップでは、石田教授がペダストリアンではなく、グループ道路に自転車走らせる案を提示している。現在、グループ道路に自転車専用道をつけることで、歩行者や自転車に安全で快適な移動を踏まえて、芸術専門学群の学生が、マスタープラン、照明、バス停、駐輪場、サイン、ランドスケープの6班に分かれ、ブレインストーミングやプレゼンテーションを行った。

渡和由准教授は「今回のワークショップでは、1年生がユーザーの立場で柔軟で実効性のあるアイデアを出してくれた。今回出た提案をもとに今後は全学生に交通

屋内プール 一般開放を中止

学生、教職員へのプール開放が、安全管理の見直しのため、今年2月をもって中止された。今後は体育の授業や課外活動でのみ使用が認められる。プールの開放は、水、金曜日の週3日、午後5時から1時間半程度行われていた。

前年度まで、開放時の監視はライフセービング部員らによる学生アルバイトが行っていた。秋原武久・前体育センター長(体育・教授)は「専門家でない学生アルバイトが、緊急事態に対応できるのか」と安全対策への不安を語る。

大学側もプールの安全対策について、積極的に動き

開始再開の目的は、今のところ立っていない。一般開放に訪れた浜谷亮吉さん(数物4年)は「毎週利用していたので非常に残念。存続してほしい」と語った。

応援部「WINS」発足

今年度のワークショップでは、石田教授がペダストリアンではなく、グループ道路に自転車走らせる案を提示している。現在、グループ道路に自転車専用道をつけることで、歩行者や自転車に安全で快適な移動を踏まえて、芸術専門学群の学生が、マスタープラン、照明、バス停、駐輪場、サイン、ランドスケープの6班に分かれ、ブレインストーミングやプレゼンテーションを行った。

渡和由准教授は「今回のワークショップでは、1年生がユーザーの立場で柔軟で実効性のあるアイデアを出してくれた。今回出た提案をもとに今後は全学生に交通

「桐葉」衣替えし再出発

今年度のワークショップでは、石田教授がペダストリアンではなく、グループ道路に自転車走らせる案を提示している。現在、グループ道路に自転車専用道をつけることで、歩行者や自転車に安全で快適な移動を踏まえて、芸術専門学群の学生が、マスタープラン、照明、バス停、駐輪場、サイン、ランドスケープの6班に分かれ、ブレインストーミングやプレゼンテーションを行った。

渡和由准教授は「今回のワークショップでは、1年生がユーザーの立場で柔軟で実効性のあるアイデアを出してくれた。今回出た提案をもとに今後は全学生に交通

屋内プール 一般開放を中止

学生、教職員へのプール開放が、安全管理の見直しのため、今年2月をもって中止された。今後は体育の授業や課外活動でのみ使用が認められる。プールの開放は、水、金曜日の週3日、午後5時から1時間半程度行われていた。

前年度まで、開放時の監視はライフセービング部員らによる学生アルバイトが行っていた。秋原武久・前体育センター長(体育・教授)は「専門家でない学生アルバイトが、緊急事態に対応できるのか」と安全対策への不安を語る。

大学側もプールの安全対策について、積極的に動き

開始再開の目的は、今のところ立っていない。一般開放に訪れた浜谷亮吉さん(数物4年)は「毎週利用していたので非常に残念。存続してほしい」と語った。

第33回やどかり祭

模擬店募集 27日まで

第33回やどかり祭(宿舍祭)が5月25、26日に開催される...

今年も、酒類の販売は同委員会の専売とする。問い合わせは...

健康診断・体力測定 指定日にもれなく

07年度の学生健康診断が4月12-24日に行われる。指定された日時に...

健康診断

研究生、特別聴講生、特別研究学生、科目等履修生は...

体力測定

5月7-11日にかけて共通体育の授業時間内に屋内体力測定が総合体育館と球技体育館で行われる。

芸サ連合同イベント

「つくば芸術祭」開催

5月3-6日にかけて、筑波大学芸術系サークル連合会によるつくば芸術祭が開催される。

剣道部のフランス人留学生

ジュビン・アントアン

さん (体専2年)

剣道部のフランス人留学生、ジュビン・アントアンさん(体専2年)が入試の面接で最近読んだ本として挙げたのは、『五輪書』だった。

サムライ魂抱き来日 武道の聖地 筑波で修行

クリストファー・ヤン選手(98-99年本学在籍)も、剣道を始めたきっかけはマンガ『五輪書』だった。

この聖地である「筑波」に憧れたという。「対人競技は強い相手や指導者がいないと強くなれない」。



「筑波」に憧れたという。「対人競技は強い相手や指導者がいないと強くなれない」。

次号は 5月14日(月) 発行予定です

Table with 2 columns: Rank (1-10) and Book Title/Author/Publisher. Top entry: 1. ひとり日和 (青山七恵/河出書房新社)

3月の1位は、本学出身の青山七恵さんの第136回芥川賞受賞作『ひとり日和』。

催事 新歓 ◆「日本を覚えてみませんか?」第12回天上大風...

展覧会 ◆第8回立体地形の世界 4月15日まで、国土地理院「地図と測量の科学館」...

筑波自然図鑑 ◆ヒドリガモ◆ 日本で越冬する冬鳥で、春先までよく見られる。茶色い頭の中央が黄色く染まっているのが雄の特徴だ。